

不審者侵入避難訓練

9月7日(金)に、不審者が校内に侵入し、暴れた場合を想定した避難訓練を行いました。昨年度に引き続き、折尾警察署の方にご協力をいただき、当日は、不審者役になっていただきました。スクールヘルパーの方も参加されました。

第一発見者が職員室に連絡したら、合言葉(暗号)を使って緊急事態であることを全校に放送で知らせます。通報を受けた警察が来るまでに、男性職員が、さすまたや椅子などを使って不審者を取り押さえるという筋書きでした。



↑ 男性職員で取り押さえる

終了後、警察の方が次のようなポイントを指摘されました。

- 不審者を取り囲んだら、大声を出して、校舎内のどこにいるのかを後続の職員に知らせること。
- 不審者に立ち向かうときは、必ず3名以上で当たること。
- まず挨拶でもいいから見慣れない人には早く声をかけること。

さらに、体育館では、折尾警察署の方から全校の子どもたちに対して、いわゆる「いかのおすし」(不審者対応の心得の頭文字)を使って具体的にお話をしていただきました。



↑ 「いかのおすし」覚えてるかな?

子どもたちの安全確保のため、今後も気を引き締めて体制を整えてまいります。

クッキーがお世話になりました

8歳のモルモット、クッキーが、6日(木)の早朝旅立ちました。全員でお別れ会をする学年もありましたが、たくさん子どもたちが校長室でお別れできるように準備しました。昼休みには入れ替わり立ち替わり、多くの子どもたちがお別れをしに校長室を訪れました。

放課後には、本校を卒業して中学生になっているお子さんをもつ保護者の方もお別れにいられました。お子さんが入学したときに、クッキーが1歳だったとのこと。保護者の皆様の中には、クッキーを自宅に持ち帰り、世話をしていただいた方がたくさんいらっしゃると思います。本当に多くの人に愛され、育てられたクッキーでした。ありがとうございました。



もう1匹のラッキーもよろしくお願いたします。